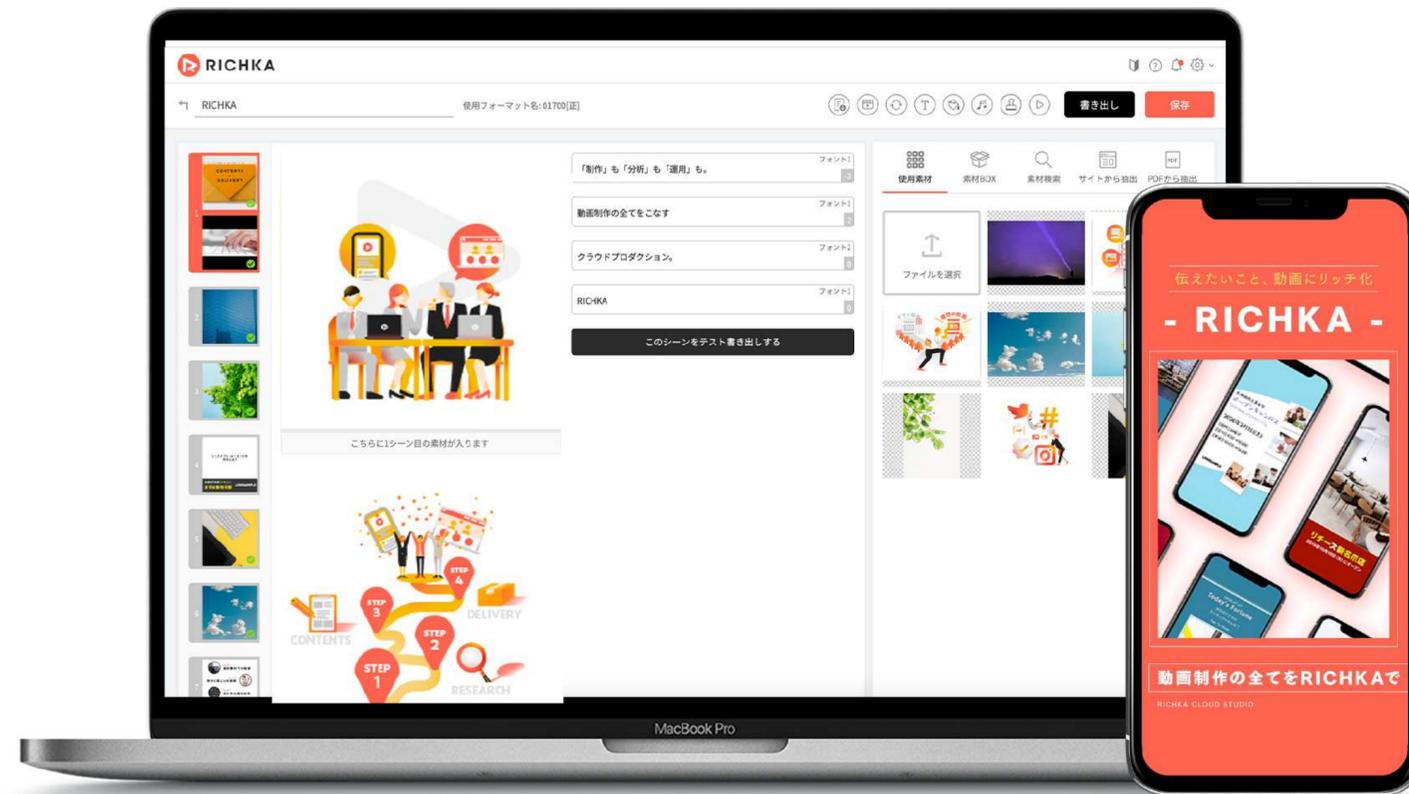


広告代理店の 動画活用事例集



動画制作のインハウス化による
5つの成功事例をご紹介します



近年、多くの企業が取り組む「動画活用」 しかし、その課題は山積み…

課題

1

動画制作の
費用がかさんでしまう

課題

2

動画制作に
時間がかかり
理想の運用ができない

課題

3

動画制作や
その制作依頼に
多大な工数がかかる

課題

4

配信面に
最適化できず
成果に繋がらない

課題

5

動画の量産や
そのPDCAが実現できず
継続的な成果が出ない

これらの課題を解決するのが、

動画開発ツールを活用した

「動画制作のインハウス化」

動画開発ツールを活用した 「動画制作のインハウス化」4つのメリット

制作コスト の削減



定額制の動画開発ツールにて社内で動画を制作することで、制作コストを大幅削減。

制作スピード の向上



動画フォーマットを活用することで、制作時間を大幅削減でき、動画の量産が可能に。

動画のPDCA で成果向上



動画の量産により、動画のPDCAを実現でき、継続的な成果向上を期待できる。

動画活用の ナレッジ蓄積



社内でPDCAを回すことで、動画制作、運用のナレッジが社内に蓄積。

次ページより、動画開発ツール
「リチカ クラウドスタジオ」導入した
成功事例集をご紹介します！！

アナグラム株式会社



運用型広告専門コンサル会社として、GDN、YDN、SNS広告の運用実績多数、2018年には『いちばんやさしいリスティング広告の教本』を刊行。

KEY

コンサルタント自らが動画制作。1本あたり2~3分で制作、コストも10分の1に。

課題

広告運用で動画を活用したかったが、時間・労力・お金の面で提供は難しいと諦めていた。



解決

23~25歳の若手運用コンサルタントが積極的に活用。クリエイターに依頼した場合のコストは10分の1に削減。CVの向上も見られた。

Point 1

高速PDCA

RICHKAを使えば、広告運用者自身が（プランニングの時間を除いて）2~3分で動画1本を作成できます。導入の決め手として、自分たちで複数の動画を素早く作れるようになることで、これまで時間・労力・お金がかかり若干二の足を踏んでいた動画広告のPDCAを高速でブン回し、成果向上のための選択肢が増えそうだ、という展望が見えたことが大きかったですね。

Point 2

動画広告制作の内製化

弊社は約50人の社員のうち、9割以上の人間が専任コンサルタントとして広告運用から相談役まで行っているのですが、動画制作部というような専門部署はなく、専任コンサルタントが自ら動画を作り入稿まで担っています。

Point 3

サポート体制の充実

低コストで簡単に動画を量産することができますが、料金に良い意味で反して、サポート体制も充実している点に大きな魅力を感じています。とにかく、対応が断トツで早いです。



社の都仙台に本社を構え、「人と情報をつなぐ架け橋になる」を理念に掲げる ウェブ制作・運営のプロフェッショナル集団。

KEY

動画広告の制作内製化で、制作コスト削減 & 迅速化。CTR、CVRなど各種KPIを改善！

課題

高クオリティの完成度を求められるPV的な動画では、制作費と制作日数もかかるため、費用対効果が悪く、動画広告を自社で運用できなかった。

解決

低コストでの動画制作と配信予算の確保が可能となり、複数パターンの動画広告を自社で制作し、運用する体制ができ、CVRやCPAなどのKPIも改善するなど目に見える成果を出している。

Point 1 スマホで実際に動画広告クリエイティブを提案

クライアントのホームページから素材をもらって、(動画広告の)テンプレートを選んで入れてみて、保存して、URLをスマホにブックマークして、提案時にクライアントに提示するんです。特に仙台のクライアントって、ロジックで説明するよりも、実物(動画)を見せた方が響くんですよ。

Point 2 動画広告制作の内製化

バナー広告と比べると、動画は秒単位で複雑に尺や音、構成やカット割りなど、変数が絡み合ってくるから、事前準備が大変でした。でもRICHKAはその変数がいい意味で少ない。いわゆるバナー広告の考え方、作り方とそんなに変わらない感覚ですね。

Point 3 サポート体制の充実

導入後の効果を実感したのは、静止画よりもコンバージョンが上がった時ですね。CTRでプラス1ポイントくらい上がって、CPCは若干上がりました。コンバージョンでいうと、CVRが0.5~1ポイントくらい上がりました。CPAは静止画と比べたら、結果的に1,000円とか、1,500円くらいですかね。



運用型広告サービスでは、幅広い運用型に対応し顧客の事業価値の最大化に尽力する、愛媛に本社を置くデジタルマーケティング専門会社。

KEY

インフィード広告への動画活用開始。CPA3分の2を実現、短期間で動画活用効果を実感。

課題

制作コストとクオリティのバランスに加え、ダイレクトレスポンス広告には制作のスピードと量が求められるため、なかなか動画広告領域に踏み込めなかった。



解決

動画の制作経験のない体制であっても、動画クリエイティブでの広告運用に関して短期間で効果を実感。

Point 1 誰でも動画が制作できる便利なツール

動画の制作経験のない制作体制であっても、動画クリエイティブでの広告運用に関して短期間で効果を実感することができています。既存の静止画広告と比較してみても、動画を運用広告に引き続き採用する価値は大いにあるという手応えがあります。

Point 2 営業担当がクリエイティブを作成

お客様のビジネスについて最も理解している営業担当がクリエイティブを作成できるのは、弊社にとって強みになってきています。営業が動画を作りお客様にすぐに見せて、そして運用まで持っていくというフローが、自社では一番効率が良いと思っています。

Point 3 動画クリエイティブの可能性

インフィード広告に静止画クリエイティブと動画クリエイティブの両方を配信しました。静止画クリエイティブの方は、CVが20数件でCPAが約1万6千円でした。動画クリエイティブの方は、インプレッションがそこまで出なかったのですが、それでもCV数が10数件でCPAが約1万円でした。



RICHKA お客様インタビュー

株式会社Shift 磯崎様

Web広告コンサルティング・運用からソーシャルマーケティング、収益メディアの運営など、幅広い事業を展開。
「熊本県で最も都市圏からの来訪者数の多い会社」を目指す。

KEY

チーム全員で、動画の量産化に成功。制作スピードも「1日5本」から「1時間で5本」に。

課題

動画を量産し、高速でPDCAを回すのにコストがかかりすぎており、手詰まり感があった。

解決

チーム7人全員が動画広告制作が可能に。「1日5本」から「1時間で5本」の制作を実現。

Point 1

動画制作が属人化・ボトルネック化していた問題が解消

動画となると1本の制作に1時間以上とかなりの時間を費やしていました。それに自分以外につくれる人も少なかったんです。他の人に教えても、未経験者にはどこを触れば何がどうなるかも全然わからず、画像の大きさを変えるだけでも一苦勞。しかし、RICHKAを使えばこれまで動画制作にまったく携わっていなかった人でも簡単につくれるうえに、同時に複数人数で制作を進められます。

Point 2

「1日に5本」から「1時間で5本」動画の量産が可能に

RICHKAを導入してからは、以前よりも5倍以上早く動画をつくれるようになりました。以前は1日に5本つくるのが限界だったのに、いまでは1時間で5本も制作できるようになりました。

Point 3

ローコストで運用可能&サービスの柔軟性

以前使っていた動画制作ソフトでは、ライセンスが1人につき1つ必要だったので、その分コストがかかりますが、RICHKAでは複数アカウントで全員が共有できるため、ローコストで運用可能です。そこは非常にいいと思っています。さらに助かっているのは、アップデートへのスピード感と柔軟性ですね。「こういう機能やテンプレートが欲しい」という要望にもすぐに対応していただけるので、助かっています。



株式会社イー・ステート・オンライン



不動産ビジネスに特化したWEB事業と人材事業をコア事業に、不動産デベロッパーや広告代理店等をサポートする企業。

KEY

営業担当自らが動画作成 & 広告運用も内製化。動画広告にて難関案件のCVを獲得。

課題

動画広告を導入したかったがリソース不足のため実現できず、ツールなどで内製化を検討していた。



解決

クリエイティブ担当でなくても営業担当自身で動画作成できるようになり、クライアントへの提案資料に活用など、動画広告運用の内製化を実現。

Point 1

CVの獲得

動画視聴からのサイトへの流入という点に、当初は一番不安を抱いていました。結果的には、その不安はすぐに払拭された上、広告の費用対効果に関しても、これまで取り組んできたリスティング広告やリターゲティング広告などの刈取り型と呼ばれる広告と同様の効果が動画広告でも現れました。

Point 2

クライアントへの提案資料に活用

弊社に15人ほどいる営業担当が、クライアント様への提案資料を作成する目的で使用しています。クライアント様への提案も、動画を見せることができるようになって、よりイメージが共有しやすくなったのではないかと思います。

Point 3

動画クリエイティブの可能性

使いやすさがよく伝わってきて、デモアカウントを発行していただき、無料トライアルで実際に動画を制作してみてもイメージ通り使いやすく、社内の担当者レベルで活用できそうだったので、導入に踏み切りました。

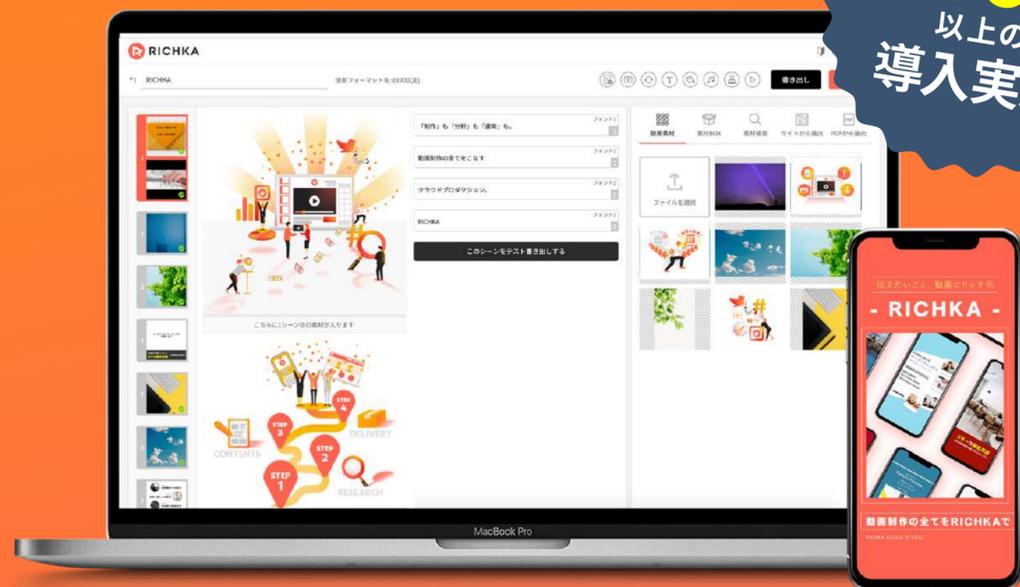


リチカ クラウドスタジオとは

リチカ クラウドスタジオとは？



“Marketing as a Service”



400社
以上の
導入実績



マーケティングの成果向上を実現する

シェア NO.1^{*}の

動画開発ツール & コンサル

* 「法人向け動画自動生成・配信ソフト市場の現状と展望 2020年度版」デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社調べ / 2019年度、2020年度見込、広告・メディア業種にて

MF Building 3F, 1-6-12 Yoyogi, Shibuya-ku, Tokyo 151-0053 JAPAN / <https://richka>

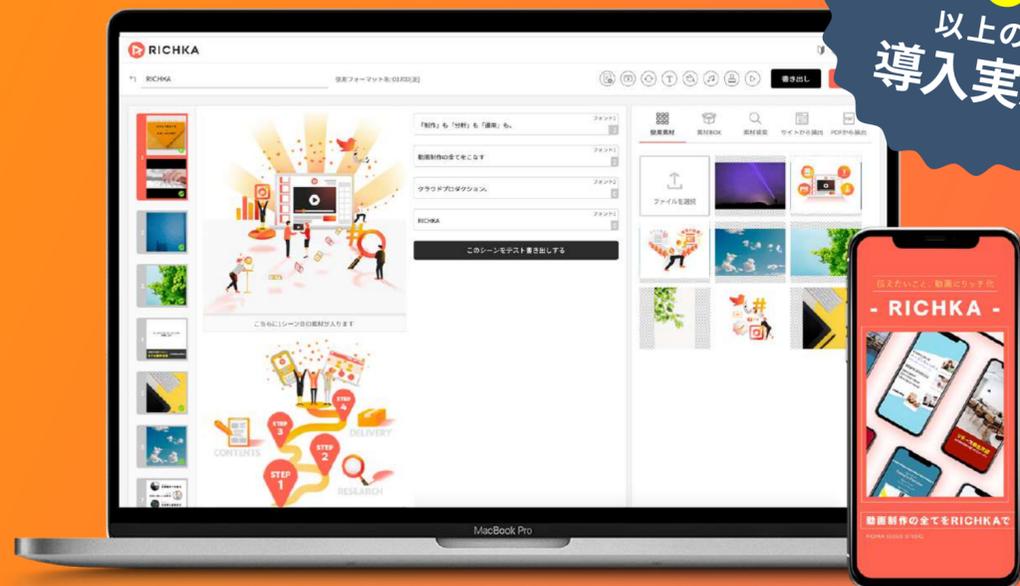
RICHKA

圧倒的な実績



“Marketing as a Service”

400社
以上の
導入実績



動画生成ソフト

(広告・メディア業種)

2年連続
シェア
No.1^{*1}

マーケターが
おすすめする
動画クラウド
サービス

No.1^{*2}

主要メディアプラットフォーム

認定パートナー

YAHOO!
JAPAN

FACEBOOK
Marketing Partners

*1 「2021年1月期_ブランドのイメージ調査」日本マーケティングリサーチ機構調べ / 主要企業9社でのイメージ調査にて

*2 「法人向け動画自動生成・配信ソフト市場の現状と展望 2020年度版」デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社調べ / 2019年度、2020年度見込、広告・メディア業種にて
<https://mic-r.co.jp/mr/01930/>

大手ブランドから代理店まで、**400**社以上の導入実績



動画の制作・運用・改善を ツールとコンサルで、一気通貫してご支援



動画フォーマットで
プロ級動画をかんたんに



AIナレーション



自動字幕



自動生成API

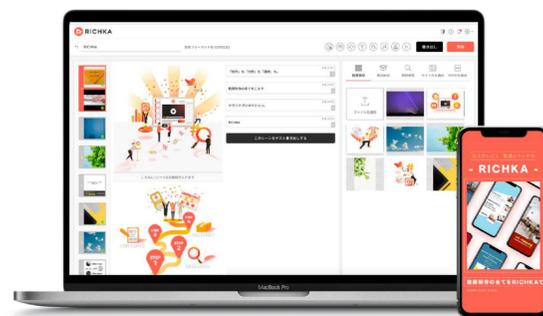
成果フォーカスの動画開発ツール
動画、画像、GIFに対応



極めて幅広い領域で
専門性の高いコンサル

徹底的に成果向上にフォーカスした 動画開発ツール

プロ開発、成果が証明された
1400 の動画フォーマット



フォーマット & AI サポートで
誰でもかんたん生成、改善 PDCA も容易
オリジナルフォーマットも開発、提供

動画、GIF、画像に対応
最適な形式で成果向上



動画



動画バナー



バナー
(JPEG、PNG)



GIF

目的、業種、配信メディアに
自動最適化し、成果を最大化



Facebook, Instagram,
Twitter, LINE



GDN, YDN



Youtube



ニュースメディア

配信面に最適化した動画、画像に

1to1のコンサルで、 制作・運用・改善を サポート！

専任のコンサルタントと

クリエイティブディレクターが

動画の成果が出るまで、制作・運用・改善を伴走。



事前導入支援



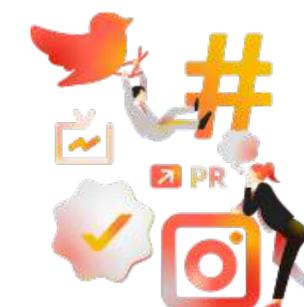
1ヶ月の
集中オンボーディング



運用、改善
定例会議



戦略策定・企画フレームの提供
企画セミナー



メディアプランナーによる
プラットフォームレクチャー



リチカクリエイターによる
動画制作講座



ユーザー事例共有会

動画制作のインハウス化を通じて、 広告代理店の成果向上をご支援！

1



通常業務の
コスト削減
スピード向上

2



動画制作の
量産体制構築による
提案力・運用力向上

3



新時代をリードする
広告代理店モデルの
実現



社名 株式会社リチカ

設立 2014年10月

役員 代表取締役 松尾幸治

取締役 VP of Corporate 山田健太

取締役 VP of Business 中西佑樹

監査役 松本高一

資本金 2億6,830万円（資本準備金含む）

株主 NOW（家入一真氏）、佐藤裕介氏（hey代表取締役）、

みずほキャピタル、新生企業投資、ドリームインキュベータ、

マネックスベンチャーズ、FFGベンチャービジネスパートナーズ、

他エンジェル1名、経営陣